

1. 多文化共生社会づくり推進事業

～多文化共生社会の構築を推進する事業～

(1) 多文化共生のまちづくりサポート事業

① 多文化共生オフィス運営事業

・多言語相談窓口運営

多文化共生オフィスにおいて、次のとおり多言語での相談及び法律、出入国に関する相談業務を実施しました。また、必要に応じて外国籍児童とその保護者のための教育相談を受け付け、情報提供、アドバイスを行いました。

相談件数 5,091件

多文化共生オフィスオープン時間 9:00～20:00

●日本語、英語、中国語	随時	9:00～20:00
●中国、中国語に関する相談*	毎週火曜日	13:00～17:00
●ドイツ、ドイツ語に関する相談*	毎週水曜日	13:00～17:00
●韓国、韓国語に関する相談*	毎週木曜日	13:00～17:00
●カナダ、英語に関する相談*	毎週金曜日	13:00～17:00
●タガログ語相談	第2水曜日	13:00～17:00
●スペイン語相談	第1金曜日	13:00～17:00
●韓国人のための生活相談	第3水・木曜日	13:00～17:00
●中国人のための生活相談	毎週水・金・日曜日	13:00～18:00
●出入国管理法及び難民認定法に関する相談 **	第1水曜日	13:00～15:00
●外国人のための無料法律相談 **	第3土曜日	14:00～16:00

* 熊本市国際交流員相談

** 前日の午前中までに予約が必要

・市政だよりの多言語化

情報（語学）ボランティア登録者を活用し、毎月、市政だよりの生活・催し・健康の中から在住外国人にとって必要な情報を多言語（英語、中国語、韓国語）に翻訳しHP上へ掲載しました。

・KIFメールマガジン-KIFニュース

KIFの主催するセミナー・交流会・講座の他、民間国際交流・協力団体が実施する催し物情報を、毎週1回、KIFニュースとしてインターネット上で配信しました。

KIFニュース登録者数651人

・あんしん・あんぜん・災害・生活情報 eメールマガジン

携帯メールを利用して、外国人向けに災害時にやさしい日本語の他英語、中国語の多言語で情報提供する「あんしん・あんぜん・災害・生活情報 eメールマガジン」に登録いただいた外国人の方々に、災害時だけでなく、定期的に生活情報・イベント情報を配信しました。

配信頻度 毎月10日配信

登録者 273人

(内訳：英語 75人、中国語 191人、日本語 7人)